

マスク描画装置を 3 台受注

Mycronic AB（マイクロニック、本社：スウェーデン、日本人：マイクロニックテクノロジーズ株式会社、東京都調布市、代表取締役社長：呉 健治）は本日、フォトマスク描画装置 Precision 8 Evo、SLX、および FPS6100 各 1 台をアジア地域の既存顧客から受注したことを発表しました。受注金額の価格帯は 3,600~4,000 万 US ドルで、Precision 8 Evo は 2026 年第 3 四半期に、SLX は 2025 年第 2 四半期に、FPS6100 は 2025 年第 4 四半期に納入予定です。

レーザーマスク描画装置 Precision 8 Evo は、ディスプレイ用フォトマスクの複雑なパターンに関する市場の要求にお応えします。レーザーマスク描画装置 SLX は、半導体業界で需要が高まっているフォトマスクに対応するとともに、今後予想される老朽化した装置の置き換えおよび近代化のサイクルをサポートします。FPS6100 は多目的用途向けレーザーマスク描画装置で、電子パッケージ、タッチパネルや MEMS 等、幅広いアプリケーションに対応することが可能です。

マイクロニック 描画装置担当上級副社長 Charlott Samuelsson のコメント：

「ディスプレイ業界と半導体業界の両方からマスク描画装置のご注文を頂けたことを嬉しく思います。お客様からの信頼に感謝し、引き続き良い協力関係を築いていきたいと思えます。」

マイクロニックの PG 事業部はディスプレイ製造用および半導体製造用のマスク描画装置とマスク座標測定装置を提供しています。

本件に関するお問い合わせ先

マイクロニックテクノロジーズ株式会社
広報担当 梁瀬 恵美子
Tel: 042-433-9400 Fax:042-443-0015
E-mail: info_jp@mycronic.com

Mycronic AB
Sven Chetkovich, Director Investor Relations
Tel: +46 70 558 39 19
E-mail: sven.chetkovich@mycronic.com

Mycronic AB について

Mycronic AB はエレクトロニクス産業において高い精度と柔軟性を必要とする製造装置の開発、製造、販売を行っているスウェーデンのハイテク企業です。本社はストックホルム北の Taby にあり、中国、フランス、ドイツ、日本、シンガポール、韓国、オランダ、イギリス、アメリカ、ベトナムに現地子会社を持ちます。ホームページ：www.mycronic.com